








〈本体商品の取付情報〉

年 式	型 式	車 種	最大取付数		本 体 の 取 付 方 法							オプション
			ト レ ード イ ン	ア ド オ ン	キ ット レ ス	取付キット使用			備 考	1D	2D	
						型 番	主な付属品	希望小売価格 (税別)		46 サイズ	46 サイズ	
H17/5~H21/10	DBA-RG1 DBA-RG2 DBA-RG3 DBA-RG4	オーディオレス車 (注6)	2D		×	KJ-H49DE①		6,000円	注3	◎	◎	
		純正ラジオ付車	2D		×	KJ-H35DE①		5,500円	注7,8,9	◎	◎	
			2D		×	KJ-H32D II①		5,000円	注7,9,10	◎	◎	




- (注3) 車両のアンテナコネクタが角型2Pタイプ (GT) のため、取付キットに同梱のアンテナ変換コネクタを使用します。
 (注6) H17/5~H19/2のサイドリフトアップシート車以外は全車オーディオレスが標準です。
 (注7) 取付キットに同梱のサイドブラケットと純正ブラケットを、トヨタ車用の2、3番目の穴位置で共締めして取付けます。
 (注8) ディーラーオプションのオーディオでサブフィーターキット (アンテナ変換コネクタ) を使用していない場合、取付キットに同梱のアンテナ変換コネクタを使用します。
 (注9) メーカーオプションのHonda HDDインターナビシステム「プログレスナビコマンド」(リアエンターテインメントシステムを含む) 付車は取付不可。また、H19/2に追加されたHonda HDDインターナビシステム「タッチパネルモニター」付車 (HDDナビスタイルエディション、HDDナビエアロエディションに標準装備) を除く (取付可否は未調査)。
 (注10) ディーラーオプションのオーディオでサブフィーターキット (アンテナ変換コネクタ) を使用して取付けている場合 (デュアルサイズCD/MDコンボの一部モデル、デュアルサイズCD/カセットコンボ、マルチコントロールMDコンボ、マルチコントロールCDコンボ、マルチコントロールコンボなど)。

〔取付キットの主な付属品の記号〕

接続が可能な配線	配線コネクタが付属	電源用アンブロックが付属	取付キットに化粧パネルが付属
	トレードイン取付け専用		
3電源 (ACC、常時、イルミネーション)			P
3電源+フロント・スピーカー			
3電源+フロント・スピーカー+リア・スピーカー			

接続方法は取付キット内の取付説明書に掲載。

〔別売オプション関係の記号〕 …… ホンダ車

◎	取付化粧パネルが不要	D46サイズをキットレス取付けする場合に、別売の化粧パネルが不要なことを表します。 D46サイズを取付キットを使用して取付ける場合に、取付キット付属以外の、別売化粧パネルが不要なことを表します。
	FMダイバーシティアンテナ変換コードが必要	FMダイバーシティ方式アンテナ車にトレードイン取付けをする場合で、パイオニア・FMダイバーシティ機能内蔵チューナーデッキアンプ/ハイウェイチューナーを取付ける時には、別売のアンテナ変換コードRD-AN33 (2,000円、税別) を使用します。
	車両の純正ステアリングリモコンが使用可能	別売のステアリングリモコンアダプター、または別売のステアリングリモコンケーブルを使用することにより、車両側のステアリングリモコン用配線との接続が可能であることを表します。 (注) ……純正ステアリングリモコン付車でも、グレードや仕様等により使用できない場合がありますのでご注意ください。
	汎用モニター取付金具が使用可能	汎用モニター取付キットKW-27V II ⑧ (12,000円、税別) がシート取付ボルト部に取付可能です (車種により、助手席シートが当たったり、スライドが充分できなくなる場合がありますので、注記文に注意して取付けてください。また、車種によっては、KW-27V II ⑧付属のロッドが使用できない場合もあります)。 (注) ……KW-27V II ⑧は、助手席エアバック装着車で、エアバックの作動に支障のある場合には、ご使用にならないでください。

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報 (PDF) の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。

〈スピーカー商品の取付情報〉

タイプ	取付場所	注記 A	カスタムフィット						注記 B	ボックスタイプ					ユニットタイプ			サテライト			
			TS-V173S C1730S	TS-C1730S C1730	TS-F1730S F1730	TS-C1630S C1630	TS-F1630S F1630					TS-X480G X380	TS-X180	TS-E1796	TS-E1676	TS-E1396	TS-E1076	TS-G1030	TS-STH1100	TS-STH700	TS-STX510
ワゴン	ダッシュ (純正TW部)			◇⑧	◇⑧																
	Fドア	①	×	×	◇④	×	×														
	キット 使用	②	☒	□		□	□												(×) ⑳	(×) ㉑	(×) ㉒
	キット 使用	②②	☒⑮	□⑮		□⑮	□														
	インナー バッフル	⑤⑮	☒⑦	回⑦	回⑦	回	回														
Rサイド	⑰	×	×	×	×⑱	×⑱															

※H17/5~H21/10車種のフロントドアには、インナーバッフルUD-K714 (希望小売価格21,000円、税別、2個1組) / UD-K614 (希望小売価格10,000円、税別、2個1組) を使用して「TS-Z132PRS (スパーサー使用)」の取付けが可能です。

① 純正スピーカーは1ヶ所がネジ止めの、クイックマウントタイプです。
 ② カースピーカー取付キットUD-K116 (希望小売価格3,000円、税別、2個1組) 使用で可。TS-V173S・C1730S・C1730・C1630S・C1630は端子を下方向にして取付けます。
 ④ スピーカーに付属の樹脂ブラケットを使用して取付けます。端子を上方向にして取付けます。
 ⑤ インナーバッフルUD-K714 (希望小売価格21,000円、税別、2個1組) / UD-K614 (希望小売価格10,000円、税別、2個1組) / UD-K524 (希望小売価格4,000円、税別、2個1組) 使用で可。なお、フロントドアにバッフルを取付ける際は、鉄板穴の下部に隙間があかないように下寄りして取付けます。
 ⑦ 取付面に向かって端子を右斜め上方向にして取付けます。
 ⑧ TS-C1730S・F1730Sに同梱のトウィーターは、スピーカーに付属のトウィーター用ブラケットを使用して、ダッシュボード上の純正トウィータースペースに取付けが可能です。
 ⑮ グリル裏側の円形リブに少し当たるが取付可 (但し、当たり方によっては切取加工が必要になります)。
 ⑰ リアスピーカーなし車の場合は左側にはブラケットは非装着で、純正部品でリアスピーカー取付アタッチメント (08B38-SLJ-000) が設定されており、左側ブラケットの取付けは、純正スピーカーグリルのみを外すだけで行うことができます (なお、右側はスピーカーなし車にもブラケットは装着されています)。
 ⑱ マグネットが鉄板に当たるため取付不可。
 ⑲ リアピラー部の前方寄りに取付けは可能ですが (後方寄りではピラー部トリムの強度が弱く、トリムが外れやすいため不可)、サードシート使用時にヘッドクリアランスがとれず、また、ヘッドレスト自体も使用時に当たるため取付不可。サードシート未使用時に限り取付可能……なお、ピラー部トリムの前方寄りに取付けた場合、乗員の頭部およびヘッドレスト (使用時) は、サードシート (スライド機構付) が後方寄りの位置ではシートをリクライニングしない状態でもスピーカーに当たり、サードシートが前方寄りの位置ではシートをリクライニングした時にスピーカーに当たります。
 ㉑ リアピラー部トリムのほぼ中央にブラケットを取付ければ取付けは可であるが (前寄りに取付けると、スピーカー本体の前面がサードシート格納時に当たる)、サードシート乗員のヘッドクリアランスが不可で取付不可 (サードシート未使用時に限り取付可能)。また、Cピラー部はブラケットが取付けられないため取付不可。
 ㉒ リアピラー部の前方寄りに取付けは可能ですが (後方寄りではピラー部トリムの強度が弱く、トリムが外れやすいため不可)、サードシート使用時にヘッドクリアランスが不可のため取付不可 (サードシート未使用時に限り取付可能)。
 ㉓ カースピーカー取付キットUD-K122 (希望小売価格3,000円、税別、2個1組) 使用で可。端子を上方向にして取付けます。

〔カスタムフィットスピーカーの記号〕

◎	取付可 (スピーカーに付属のコネクター使用)	⊕	取付可 (別売の配線コードでの配線が必要)
◇	取付可 (スピーカーに付属のブラケット等使用)	☒	取付可 (別売の「スピーカー取付キット」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要)
□	取付可 (別売の「スピーカー取付キット」使用)	☒	取付可 (別売の「インナーバッフル」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要)
回	取付可 (別売の「インナーバッフル」使用)	×	取付不可
⊙	取付可 (配線加工が必要)	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明
◆	取付可 (スピーカーに付属のブラケット等を使用し、配線加工が必要)		

〔ボックスタイプ/ユニットタイプスピーカーの記号〕

◎	取付可	△	取付可 (別売の「スパーサー」使用)
①	取付可 (鉄板加工が必要)	▲	取付可 (別売の「スパーサー」使用で、鉄板加工が必要)
○	取付可 (スピーカーに付属のスパーサー使用)	□	取付可 (別売の「スピーカー取付キット」使用)
●	取付可 (スピーカーに付属のスパーサー使用で、鉄板加工が必要)	×	取付不可
		空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

〔サテライトスピーカーの記号〕

○	取付可	(×)	取付不可 (サードシート未使用時に限り取付可)
		×	取付不可
△	条件付きで取付可 (注記参照)	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報 (PDF) の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。